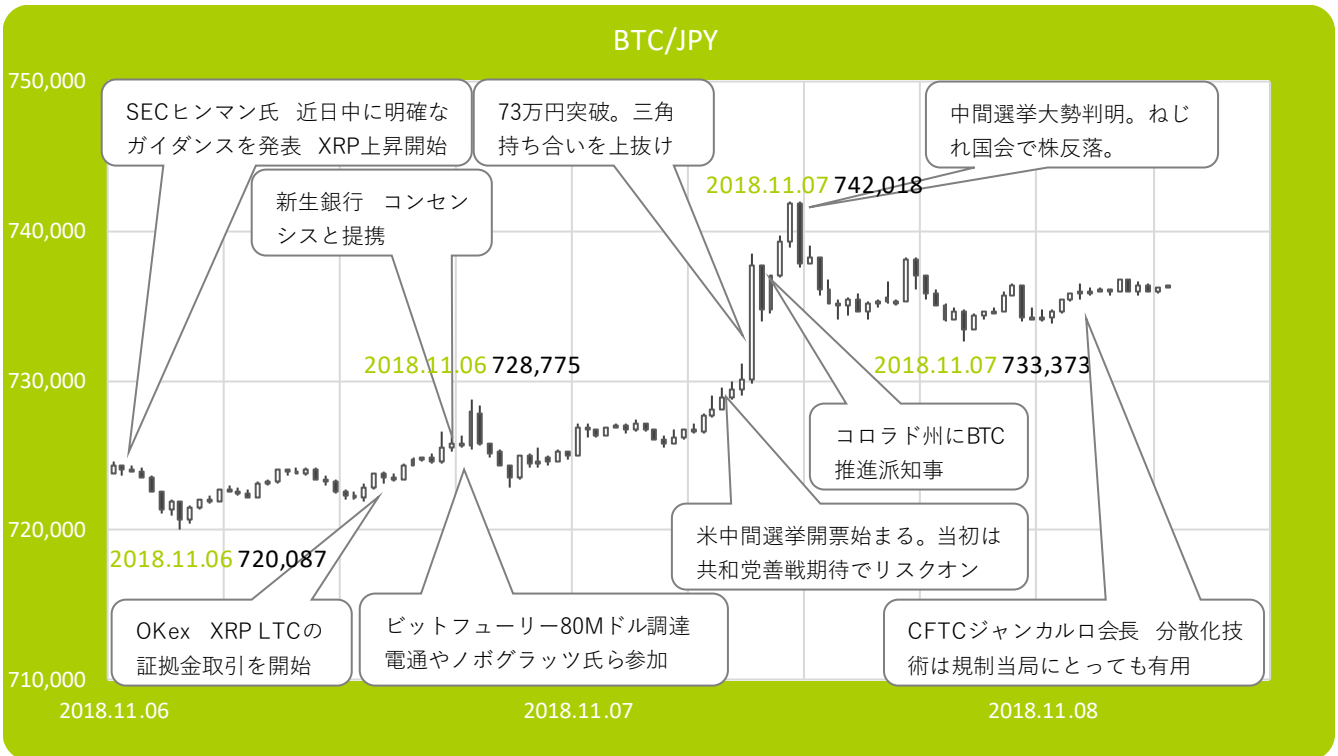


【三角持ち合い上抜けるも上値重いが】



通貨	BTC	ETH	XRP	BCH	LTC
価格	736,204	24,704	60.5	70,124	6,147
前日比	+1.3%	+0.6%	▼0.9%	+1.0%	▼1.5%

Review

意外に中間選挙に振らされる

昨日のBTC相場は堅調な展開。3週間近く抜けなかった73万円を抜けると、74万円台まで上昇した。前日のXRPの上昇もBTCは73万円台トライも失敗。上値の重さを感じさせていたが、ETH共同設立者ジョセフ・ルービン率いるETH関連開発業務を行うコンセンシスが新生銀行と提携して香港でブロックチェーン技術の銀行への応用を始めるとするとXRPに時価総額2位の座を奪われていたETHが上昇、BTCにも上昇圧力がかかり、注目の米中間選挙で当初共和党善戦で日本株が上昇すると73万円を突破、すると三角持ち合いのレジスタンスを抜け74万円台へ。コロラド州知事に仮想通貨推進派のジョアード・ポリス氏が当選したこともプラスに働いたか。しかし、ねじれ議会の公算となり株が下落始めると上値を重くしている。

Outlook

三角持ち合い上抜けした意義

本日のBTC相場は上値余地を探る展開を予想する。昨日申し上げた通り、このところの上昇は、BCHから始まり、XRP、そしてETH、最後にBTCと伝播し三角持ち合いのレジスタンスをブレイクした。SECによる証券定義の明確化方針はXRPの証券議論を片付けるだけでなく、ICOの復活の期待感によるETH上昇ももたらした様だ。テクニカル的にはレンジを1万程度ブレイクしたからといってダマシの可能性もあるが、こうした材料に支えられていること、アルト全体が堅調であることから上値余地は大きいと考える。まずは長い三角持ち合いの間に溜まったショートポジションが炙り出される展開が予想される。

著作権表示©2018 FXcoin 株式会社

本レポートは一般的な情報提供を目的に作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。レポート内のいかなる情報又は意見も、仮想通貨の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではありません。本レポートは予告なしに内容が変更されることがあります。本レポートは著作物であり、著作権法により保護されております。当社の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家へ配布することはできません。